



日に日に日ざしが強くなり、心弾む夏がやってきました。
天気がよければ、毎日プール！の子どもたち。元気そうに見えても、体は意外と疲れています。おうちではゆったりと過ごせるようにご配慮ください。

園児の健康状況（7月）

- ・熱・鼻水・下痢・吐き気
 - ・頭痛・溶連菌・手足口病
 - ・ヘルパンギーナ
- ※上記の症状でお休みする
お子さんがいました。

☆お願い☆

発熱や体調不良の場合は
お休みしていただくようご
協力お願いします。また、家
庭内にも同じ症状の方がい
ましたら医師の診断に従っ
て下さい。

気をつけよう！ 夏にはやる病気

夏に気をつけたい感染症。代表的な
3つについて、主な症状を挙げてみ
ました。気になる症状が見られたら、
すぐに病院へ！

ヘルパンギーナ

高熱とのどの痛み。特
にのどは、水ほうや潰
瘍ができるため、かな
り痛む（乳児はミルク
が飲めないほど）。



プール熱

（咽頭結膜熱）
高熱とのどの痛みの
ほか、目の痛み・かゆ
み・充血など、結膜炎
のような症状が出る。

手足口病

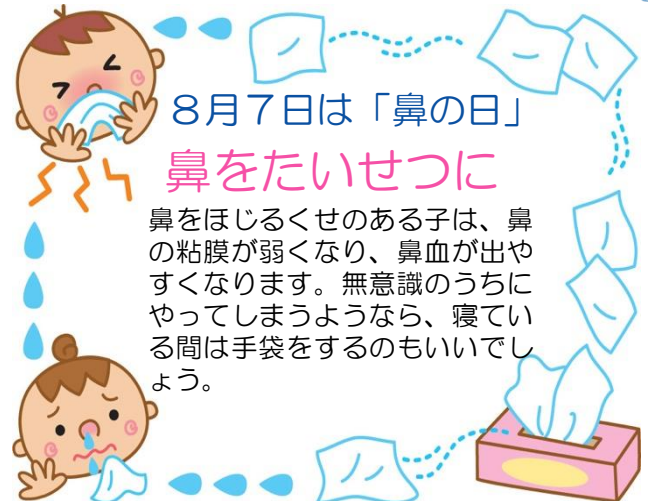
手のひらや足の裏、口
の中に小さな発しんや
水ほうができ、熱が出
ることも。



8月7日は「鼻の日」

鼻をたいせつに

鼻をほじるくせのある子は、鼻
の粘膜が弱くなり、鼻血が出や
すくなります。無意識のうちに
やってしまうようなら、寝てい
る間は手袋をするのもいいでし
ょう。



水分補給の落とし穴

水分補給はたいせつですが、
糖分の多い飲み物は、とりす
ぎると食欲が落ち、体力低下
にもつながります。ジュース
はもちろんのこと、スポー
ツドリンクにも糖分の高いも
のが、けっこうあります。気
をつけましょう。

